

御社は現在の内定者研修にご満足されていますか？

【内定者のニーズや状況】

- 内定後フォローによる会社との関係構築や内定者同士の交流を求めている。
- 新たな環境になじめるかどうかの不安から、「周りから悪目立ちしたくない」、「周りから認められたい」という気持ちが強い。
- 「楽しく働きたい」という傾向が強く、一方的な心構え教育はフィットしない。

【従来型のグループ討議・研修ゲームのデメリット】

- ◆「良い意見を言わなければならない」というプレッシャーがかかりやすい。
- ◆この場では何を求められているかを考えて、**正解を探る言動**が起こりやすい。
- ◆自己主張が強くチームを牽引する人と追従する人との**役割の固定化**が起きやすい。



せっかく内定者研修を実施しても・・・

本音が出るまでに時間がかかったり、空気を読んで受け身の姿勢のまま終わるのはもったいない！内定者という制約上、効率的に学びの効果を高める必要があります。

ご提案いたします！

『ドラムサークルを取り入れた内定者研修』

【ドラムサークルとは？】

ドラムサークルとは、皆で輪になってひとりひとりがドラムを自由に叩き、ゲームや即興演奏を行うワークショップです。

この内定者研修では、ドラムサークルでの体験を通じた気づきをもとに、入社後に求められるコミュニケーションスキル・チームビルディングスキルについて職場とのつながりをもたせながら修得いただきます。体験を通じた自分やチームの生々しい変化と気づきが、その後の講義（知識解説や演習）の理解・吸収を一層効果的にします。

【ドラムサークルが従来型のグループ討議・研修ゲームよりも優れている点】

- ◆コミュニケーション、チームビルディングに必要な3要素「自己開示」「自己理解」「他者受容」について、体感を通じた気づきが短時間で得られやすい。
- ◆楽しくリラックスした場づくりによって、普段見せないそれぞれの個性を発揮することができる。

その理由は・・・『身体』を使って伝え合い、学び合うこと！

思考 < 感覚 の体験が内定者同士の化学反応を起こし、多様な気づきを促します。